

平成 28 年度排尿機能回復のための治療とケア講座 開催のご案内

《排尿自立指導料該当研修》

主催：東北地方慢性期医療協会

平成28年度診療報酬改定では、手術等医療技術の適切な評価の中で、下部尿路機能障害を有する患者に対するケアの評価として「排尿自立指導料」が新設されました。2025年に迫る高齢者人口のピークに備え、地域包括ケアの構築を基本に在宅復帰が推し進められようとしています。在宅で暮らすために人として一番必要な機能は何でしょうか。食べることと排泄が自立すれば在宅への道は大きく拓けるのでしょうか。特に排泄は人としての尊厳を保つために最も回復が望まれる機能ともいえるでしょう。

今回の報酬改定では排尿自立への取り組みが評価されましたので、下部尿路機能障害を有する多くの患者が、包括的排尿ケアにより機能回復することが出来れば、本人にとって、家族にとって、そして医療者にとっても、患者の新たな生活が見えてきます。本研修は、泌尿器の専門的な知識を習得し、排尿自立ケアの技術とノウハウを学ぶことで、一人でも多くの患者の排尿が自立できることを目的としています。多数の皆様のご参加をお願いいたします。

◆ 開催概要 ◆

- (1) 日程 平成 29 年 2 月 6 日（月）、2 月 7 日（火）、2 月 8 日（水）
 - (2) 会場 フォレスト仙台 フォレストホール 1, 2
〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45
TEL：022-271-9340 FAX：022-275-1979
URL：<http://www.forestsendai.jp/>
 - (3) 定員 医師・看護師 計 150 名（先着順）
 - (4) 参加費 医師：会員 10,000 円、非会員 15,000 円 参加 1 日目のみ（昼食 1 回含む）
看護師：会員 20,000 円、非会員 27,000 円 参加 3 日間（昼食 2 回含む）
 - (5) 申込方法 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX でお申込みください。
追って連絡担当者様宛に参加案内・参加費請求書などをお送りいたします。
※請求書が届かない場合は事務局までご連絡ください。
交通・ご宿泊の手配などにつきましては、各自でお願いいたします。
 - (6) 締切日 平成 29 年 1 月 13 日（金）（第 1 次締切）
（定員に達し次第締め切りとさせていただきます）
 - (7) 連絡先 〒981-1505 宮城県角田市角田字田町 123
医療法人金上仁友会 金上病院内 事務局 担当：後藤（悠）
TEL:0224-63-1032 Fax:0224-62-1036 E-mail:hainyo@kanagami.or.jp
- ※ 全講義を履修された方には東北地方慢性期医療協会より「排尿自立指導料」該当研修の「修了証」を発行いたします。
- ※ 本講座は「排尿自立指導料」該当研修のため、遅刻・早退・中抜けなどがある場合は修了証を発行いたしかねます。

◆プログラム◆

《1日目》 2月6日（月） 医師・看護師

9:50～10:00 (10分)	開講・事務連絡
10:00～11:20 (80分)	尿路機能障害の病態と診断 講師：川守田 直樹（国立大学法人東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座泌尿器科学分野 助教）
11:30～12:40 (70分)	尿路機能障害の治療 講師：海法 康裕（国立大学法人東北大学病院 泌尿器科 講師）
12:40～13:30 (50分)	昼食休憩
13:30～15:00 (90分)	排尿機能不全の背景を考える ～尿路機能障害の予防とケア～ 講師：浪間 孝重（独立行政法人 労働者健康安全機構 東北労災病院 泌尿器科 部長）
15:10～16:10 (60分)	尿道留置カテーテルの抜去に向けた取り組み 講師：泉 秀明（国立大学法人 東北大学病院 泌尿器科 助教）
16:20～17:40 (80分)	排尿ケアチームの役割と排尿自立に向けた実践例（演習含む） 講師：浪間 孝重（独立行政法人 労働者健康安全機構 東北労災病院 泌尿器科 部長）

《2日目》 2月7日（火） 看護師のみ

9:10～10:40 (90分)	排尿日誌による評価（演習含む）	講師： 排尿機能検査士（看護師） 泰 多賀子 ¹⁾ 馬場 清美 ¹⁾ 皮膚・排泄ケア認定看護師 斉藤 真澄 ¹⁾ 佐々木 多恵子 ²⁾ 菊地 湖 ¹⁾ 小野 友美 ³⁾ 田村 敏也 ¹⁾ ¹⁾ 独立行政法人 労働者健康安全機構 東北労災病院 ²⁾ 公益社団法人地域医療振興協会 公立黒川病院 ³⁾ セントケア株式会社 セントケア訪問看護ステーション
10:50～12:10 (80分)	排尿ケアの事例検討①（演習含む）	
12:10～13:00 (50分)	昼食休憩	
13:00～17:50 (270分)	エコー（残尿測定器）を用いた 残尿の測定の実際（演習含む）	
3グループに分かれ 各90分 10分休憩2回	排泄用具と排泄関連福祉用具の 適切な使用方法（演習含む）	
	自己導尿の指導方法（演習含む）	

《3日目》 2月8日（水） 看護師のみ

9:10～11:50 (150分) 途中10分休憩	排泄自立のためのリハビリテーション （骨盤底筋訓練等演習含む）	講師：大貫 操（医療法人ならの杜 泉中央南おひさま 訪問看護ステーション 作業療法士）
12:00～12:50 (50分)	排尿ケア事例検討②（演習含む）	講師：斉藤 真澄（独立行政法人 労働者健康安全機構 東北労災病院 皮膚・排泄ケア認定看護師）
12:50～13:00 (10分)	閉講・事務連絡	

「排尿自立指導料」該当研修

排尿機能回復のための治療とケア講座 参加申込書

申込期日 平成 29 年 1 月 13 日 (金) (定員に達し次第締め切りとさせていただきます)

申込先 FAX: 0224-62-1036 (医) 金上仁友会金上病院内 事務局 担当: 後藤悠

貴施設名				東北地方慢協 or 日慢協 (会員・非会員)
住所				(〒 -)
TEL		FAX		
E-mail	(ブロック体でお願いいたします)			
連絡担当者氏名		部署		

※ 連絡担当者様宛に参加案内・参加費請求書などをお送りいたします。

※ 交通・宿泊につきましては、各自で手配をお願いいたします。

< 下記に参加者をご記入ください >

No.	ふりがな 氏名	性別	職 種	(医師の場合) 専門分野 (看護師の場合) 役職	医師・看護師 経験年数
1		男 女	医師・看護師		年
2		男 女	医師・看護師		年
3		男 女	医師・看護師		年
4		男 女	医師・看護師		年

< 宿泊のご案内 >

会場最寄りのホテルを事務局にて 30 室確保しております。

先着順になりますがご希望の方は事務局までお申し込みください。

宿 泊 申 込 書

施 設 : ホテルグリーンシティー

住 所 : 宮城県仙台市青葉区通町 1-6-23 (会場より徒歩 2 分)

TEL : 022-219-2691 FAX : 022-219-1560

URL : <http://www.bh-green.co.jp/city/>

客 室 : シングル (禁煙)

料 金 : 1 泊朝食付 6,400 円 (税込)、駐車場 500 円 (予約制)

ふりがな 氏 名	施設	性別	宿 泊 希望日	駐車場	電話番号
		男・女	6 日・7 日	要・不要	
		男・女	6 日・7 日	要・不要	
		男・女	6 日・7 日	要・不要	
		男・女	6 日・7 日	要・不要	
		男・女	6 日・7 日	要・不要	

申込先 : 金上病院 事務局 担当 : 後藤悠

F A X : 0224-62-1036

※お支払いは各自ホテルにてお願いいたします。